

教育委員会会議 令和3年8月定例会 会議録

日 時	令和3年8月26日（木） 10:00 開会 11:47 閉会	会 場	津山市役所 202会議室
出席委員	有本 明彦 薬師寺 明子 光岡 宏文	福見 弘	土居 道宏
出席職員	栗野教育次長		
	馬場こども保健部次長(兼)こども保育課長		
	梅原教育総務課長	河原学校教育課長	
	金田保健給食課長	岡本次世代育成課主幹	
	小須田教育総務課長補佐(兼)企画総務係長	曾我学校教育課参事(兼)課長補佐	
	山下学校教育課主幹	伊東教育総務課主任	
議 事	案 件		担 当 課
1.開 会 2.教育長あいさつ 3.会議録署名者 について 4.前回会議録の 承認 5.教育長等の 報告 6.議 事 (1)議 案	<ul style="list-style-type: none"> ① 令和2年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価報告書について ② 津山市小中学校の将来構想検討委員会委員の委嘱又は任命について ③ 津山市立中学校教職員の行政措置について【非公開】 		<ul style="list-style-type: none"> (教育総務課) (学校教育課) (学校教育課)
(2)協 議	① 令和3年度9月補正予算について		(教育総務課)
(3)報 告	<ul style="list-style-type: none"> ① 津山市若者定住促進奨学金返還金補助金交付要綱の一部改正について ② 2学期における児童生徒の新型コロナウイルス感染症防止対策について ③ 緊急時における学習保障・ICT活用ハンドブックの作成について 		<ul style="list-style-type: none"> (次世代育成課) (学校教育課・次世代育成課) (教育総務課)
7.その他 (1)各課からの お知らせ	<ul style="list-style-type: none"> ① 給食だより、8月・9月イチオシ！給食レシピについて ② 津山市教育委員会通信9月号について 		<ul style="list-style-type: none"> (保健給食課) (学校教育課)
(2)次回定例会の 開催について (3)その他 8.閉会	・津山市教育委員会会議9月定例会の日程について <div style="text-align: right;">令和3年9月24日(金)午後2時から</div>		

傍聴 0名

教育委員会会議 令和3年8月定例会 会議録

(10:00)

1. 開 会

市民憲章唱和

2. 教育長あいさつ

3. 会議録の署名者の件について

津山市教育委員会会議規則第15条第2項の規定による

4. 前回会議録の承認

全員賛成

5. 教育長等の報告

なし

非公開事案の採決

議事の前に、(1)議案③は津山市教育委員会会議規則第13条第1項の規定に該当するとして非公開を全員一致で可決承認

6. 議事

(1) 議案

①令和2年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価報告書について（教育総務課）

概要説明（資料6-1-1）

本報告書は、令和2年度教育行政重点施策の取組並びに達成状況を客観的に評価・分析することと、第2期教育振興基本計画における重点取組の進捗状況の確認を行うもので、本日ご審議をいただいた後、9月の総務・文教委員会で報告をさせていただき、ホームページで公表する予定となっています。

全体の構成としては、教育委員会の活動状況と各施策の点検・評価を記載し、外部評価員からの総評と、今後の教育委員会の対応の方向性を記載するものとなっています。

評価の方法については、まず担当課による点検・評価を行い、その点検・評価に基づき外部評価員2名によるヒアリングを実施し、ヒアリングの内容を踏まえ、総評をしています。外部評価員からは、様々なご指摘をいただきましたが、総じてしっかりと施策を進めることができているという評価をいただいています。

外部評価員の指摘を踏まえた今後の対応の方向性については、45ページ以降に記載していますので、主なものをご紹介します。

まず、①教育委員会の活動状況の、総合教育会議については、外部評価員からもご意見をいただいている所であり、市長と教育委員が意見交換等ができる機会でもあるため、今後もテーマや内容の充実を図り、教育施策の充実に役立てたいと考えています。

②幼児教育の充実の、公立幼稚園の給食試食体験会については、ヒアリングの際にも質問をいただいております。今後試行・検証を重ねていきたいと考えています。

③義務教育の充実の、ICT環境の活用促進については、今後もタブレット端末の活用をしっかりと検討を進めていく考えです。

④教育環境の充実では、津山市小中学校の将来構想検討委員会を立ち上げ、本市が目指す学校教育のあり方等について検討することを記載しています。

⑥家庭・地域の教育力の向上については、津山東中学校でスタートしたコミュニティ・スクールの取組を、研修等を通じて各校が自発的に進められるよう配慮します。

最後に、教育委員会として、点検・評価内容及びご指摘を踏まえ、令和3年度の取組を確実に進めていく旨を記載し、令和2年度の報告書としています。

全員挙手一一部修正して可決承認

②津山市小中学校の将来構想検討委員会委員の委嘱又は任命について（学校教育課）

概要説明（資料 6-1-2）

津山市小中学校の将来構想検討委員会設置要綱第3条に基づき、委員8名を委嘱又は任命するものです。任期は、令和3年9月1日から提言書を提出した日までとしていますが、概ね1年間を予定しています。今後のスケジュールとして、第1回検討委員会の開催を9月21日に予定しております。

全員挙手—原案通り決承認

(2) 協議

①令和3年度9月補正予算について（教育総務課）

概要説明（資料 6-2-1）

9月市議会で要求した予算の説明となります。先般千葉県で発生した通学中の交通事故を受け、本市においても通学路の安全対策実施のために予算計上したもので、費目としては土木費となりますが、教育に關係する予算のため、この場で説明いたします。

具体的な事業の内容は、学校や地域から既にいただいている危険箇所の取りまとめを受け、主に市道を中心に、白線を引いたり、ガードレールやカーブミラーの設置を行ったりする等の対策を行うもので、少し規模の大きな工事も10箇所程度予定しています。この度は10,000千円の要求を行っておりますので、例年以上に危険箇所に対処できるものと考えています。

また、国においても、千葉県の事故を受け、危険箇所の報告を取りまとめているため、今後の動向を注視したいと思います。

全員挙手—原案通り可決承認

(3) 報告

①津山市若者定住促進奨学金返還金補助金交付要綱の一部改正について（次世代育成課）

概要説明（資料 6-3-1）

津山市若者定住促進奨学金返還金補助金交付要綱の付則第2項の失効日を1年間延長し、令和9年3月31日に、付則第4校の登録の期限も同様に1年間延長し、令和5年3月31日に改めるものです。改正の理由は、補助金の原資である「津山市帰ってきんちやい若人応援基金」の残高が見込まれるため、事業期間を延長するものです。予算措置との関係についてですが、今後、令和8年度予算まで毎年度補助金を交付します。年間補助金所要見込額は、交付対象者を50人と見込み、1人当たりの平均交付額を41万円で試算すると、20,500千円となり、令和3年3月31日現在の基金残高は、154,294千円となっております。

ここで、改めて補助金の概要を説明します。資料16ページの事業のチラシをご覧ください。手続きの方法は、まず、奨学金を利用している大学生等が、在学中に市に登録申込を行います。大学等卒業後に津山圏域内の事業所に就職後、必要書類を提出し、津山圏域内に就職したことを届出してもらいます。そして、就職後3年以上が経過し、奨学金を36ヵ月以上返済した時点で補助金支給の条件を満たすことになり、市に補助金の申請を行います。補助金の金額は、日本学生支援機構第1種奨学金、磯野計記念奨学金、津山市奨学金を利用している場合は、最大72万円、日本学生支援機構第2種奨学金を利用している場合は最大48万円となります。

②2学期における児童生徒の新型コロナウイルス感染症防止対策について（学校教育課・次世代育成課）

概要説明（資料 6-3-2）

24日に開催しました校園長会議において、2学期における児童生徒の新型コロナウイルス感染症防止対策を示しました。県内の感染状況が厳しくなっている中で2学期を迎えるにあたり、感染防止対策の徹底を各学校にお願いするものです。主な内容は、家庭との連携について、家庭内感染が広がっている状況の中、学校から各家庭に対してしっかりと理解と協力を呼び掛けることとする他、部活動、校外行事は9月12日までは原則中止とし、校内行事についても、感染対策を徹底しながら実施することとしています。

鶴山塾から保護者に向けて、新型コロナウイルス感染防止に関するお願いの文書を8月23日付けで配布しました。内容は小中学校に準じたもので、家庭内での健康管理や塾での取組に改めて協力をお願いし、感染防止の徹底に努めてまいります。

③緊急時における学習保障・ICT活用ハンドブックの作成について（教育総務課）

概要説明（資料 6-3-3）

このハンドブックは新型コロナウイルス感染症により出席停止となった時を緊急時と定義し、学習保障

や ICT 活用の方法について示しているものです。各学校で内容を熟読していただき、緊急時に備えてしっかりと各校の実情に応じた体制を検討していただきたいと思います。

この中では、緊急時に学習保障として実施すべきことを4つ挙げています。1つ目は classroom の活用、2つ目は meet による健康観察、3つ目は一方向配信型のオンライン授業の実施、4つ目はタブレットドリルによる課題提出です。

また、クラス全員が出席停止になった場合と一部の児童生徒が出席停止になった場合を想定し、先述の4項目についてそれぞれ対応方法や実施内容の注意点等を記載しています。

出席停止となった児童生徒に、学習を進めていくことや登校開始に向けたケアを行うことについて、このハンドブックにより取組を進めていきたいと考えています。

7. その他

(1) 各課からのお知らせ

① 給食だより、8・9月イチオシ！給食レシピについて（保健給食課）

今回は、「さあ、君も朝ごはんを食べてやる気スイッチ ON!」と題して、会話形式で朝食を食べることの大切さについて記載しています。裏面のイチオシ！レシピでは、津山の郷土料理である「吉備の摘み菜汁」を給食用にアレンジしたレシピを紹介しています。このメニューは両食育センターともに9月下旬の給食で提供する予定としております。

② 津山市教育委員会通信9月号について（学校教育課）

9月号では、まず、つやま子ども観光ガイド育成塾がスタートしたことを紹介しています。今年度のテーマは「城東地区」ということで、第1回の7月25日に街並みを散策しながら学ぶ様子を載せています。次に、津山東中学校の生徒が講師として参加した公民館講座の様子を紹介しています。裏面は、8月31日に公表される全国・岡山県学力調査結果の速報を載せる予定としております。最後に、今年度全国大会に出場した中学生の激励会の様子を載せています。全国大会は昨日までにすべての日程を終了しております。

③ 第71回津山市成人を祝う会記念事業のホームページ開設について（次世代育成課）

第71回津山市成人を祝う会記念事業のホームページができましたのでお知らせします。抽選会の景品として、市内ホテルの宿泊券、津山産の旬のフルーツ、津山のお菓子、津山に工場があるモランボン様のソース・スープセット等を準備しています。また、市内に設置するフォトスポットは、観光協会様のご協力により、衆楽園、鶴山公園、まなびの鉄道館の3カ所となっております。設置期間は9月18日から26日までとなっておりますが、緊急事態宣言等の状況を見ながら、観光協会様と相談することとなっております。今後も記念画像等を随時アップしていく予定としており、津山市のホームページにもリンクがありますので、ぜひご覧ください。

また、前回の教育委員会で、記念事業の実施にあたり、クラウドファンディングを活用する旨を報告いたしました。おかげをもちまして、たくさんの方から多くのご支援と温かい応援の言葉をいただき、目標額の44万円を達成することができました。また、委員の皆様には、式典の開催方法等でご助言をいただき、大変ありがとうございました。

(2) 次回定例会の開催について

教育委員会規則に毎月第4木曜日が定例会開催日となっておりますが、次回定例会は令和3年9月24日（金）午後1時30分から開催します。 — 全員賛成により決定

(3) その他

(11:07) 休憩

(11:15) 再開

(1) 議案

③ 津山市立中学校教職員の行政措置について（学校教育課）

（非公開）

8. 閉会

(11:47)